【答弁】宮城県市町村職員退職手当組合（以下組合）では組合設立時と比較し、役員・議員の負担が増している。この重責ある立場を明確にするため、組合設立時から支給していなかった議員報酬等について、地方自治法の趣旨に鑑み、組合議会の全員協議会などで協議を行い、支給に向けた見直しの検討を重ねてきた。今回、構成団体へ依頼している協議についても組合議会の理解を得たうえで進めており、すべての構成団体から議決を受けた後、県の変更認可を受け、組合議会において規約の一部変更を行う予定である。

◎白石市駐車場条例の一部を改正する条例

令和8年度から白石駅前・東口駐車場、白石蔵王駅東口・西口駐車場および銚子ヶ森駐車場を包括的民間委託により民間事業者へ業務委託することに伴い、駐車料金の支払い方法を現金以外でも対応できるよう、条例の一部を改正するもの。

【質疑】白石市駐車場条例の一部を改正する条例において、駐車料金の支払い方法を現金以外でも対応できるようにするとは、具体的にどのような取り扱いを検討しているのか。

【答弁】これまでは時間貸し駐車場の場合、出庫時に現金のみの精算であったが、これからは現金のほかクレジットカード、電子マネーでの支払いを可能とし、窓口まで来る負担を軽減できると想定している。

◎指定管理者の指定について（白石市中心市街地活性化交流広場）

現在、指定管理者制度により管理が行われている指定期間が、令和8年3月31日をもって終了することから、改めて施設の管理を行わせる指定管理者およびその期間について、地方自治法第244条の2第6項の規定により、議会の議決を求めるもの。

【質疑】指定管理料の金額とその詳細は。

【答弁】指定管理者選定審査会で決定された候補者から、1367万4千円で申し込みがあり、職員の給与・法定福利費などの人件費と、電気料・水道料、灯油代の維持管理に必要な経費を積み上げた額から、指定管理者の収入となる利用料収入分を差し引いて積算している。

予算

◎令和7年度白石市一般会計補正予算（第4号）

3億4713万9千円を増額し、予算総額を204億2135万4千円とする。

【債務負担行為】

○PFIによる道の駅・防災公園整備事業　4億2185万1千円

【歳出】

○病院事業会計補助金　5000万円

【質疑】PFI事業者が行なった地盤調査で判明した、液状化の範囲および評価指標数値を含めた調査結果の詳細は。

【答弁】PFI事業者が建物の設計を行うために「（仮称）道の駅しろいしの建物」「防災公園管理棟」「全天候型ドーム」のそれぞれの直下において地質調査を行なった結果、液状化の可能性がある地層が見つかった。このため、液状化判定および液状化の対応を日本建築学会による建築基礎構造設計指針に基づき、設計用水平加速度3・5メートル毎秒毎秒で検討を行なった結果、3つ全ての施設において液状化の可能性があり、当初予定していた地盤改良の柱状改良工から、杭基礎に変更することが必要となった。

【質疑】病院事業会計補助金算定にあたり、指定管理者が行なったエネルギー費削減や経営改善の取り組み内容をどの

議案第80号	令和7年度白石市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第81号	令和7年度病院事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第82号	白石市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第83号	白石市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第84号	白石市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第85号	令和7年度白石市一般会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第86号	令和7年度白石市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第87号	令和7年度白石市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第88号	令和7年度白石市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	原案可決